

製品名: HLA-DO α ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12081**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA-DOA
別名	HLA-DOA; HLA-DNA; HLA-DZA; HLA class II histocompatibility antigen; DO alpha chain; MHC DN-alpha; MHC DZ alpha; MHC class II antigen DOA
遺伝子 ID	3111.0
SwissProt ID	P06340
免疫原	抗血清はヒト HLA-DOA 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 71-120

背景

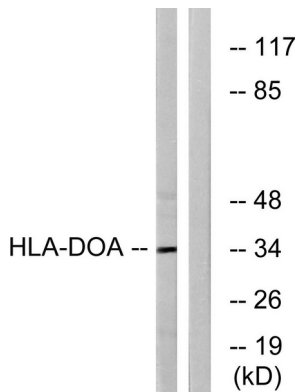
HLA-DOA は HLA クラス II α 鎖パラログに属します。HLA-DOA は HLA-DOB とヘテロダイマーを形成します。このヘテロダイマー

である HLA-DO は B 細胞のリソソームに存在し、HLA-DM を介した MHC クラス II 分子へのペプチドローディングを制御します。従来の HLA クラス II 分子と比較して、この遺伝子は、特にタンパク質レベルでの配列変異が非常に少ないことが知られています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能:HLA-DM 分子との相互作用による HLA クラス II 拘束性抗原提示経路の重要な調節因子。多型:DOA の唯一のアレルは、ここに示す DOA*0101 です。類似性:MHC クラス II ファミリーに属します。類似性:1 つの Ig 様 C1 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。サブユニット: α 鎖 (DOA) と β 鎖 (DOB) のヘテロ二量体。

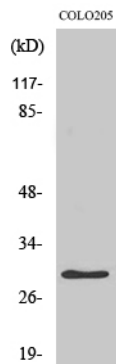
研究分野

細胞接着分子 (CAM)、抗原処理および提示、IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク、1 型糖尿病、喘息、自己免疫甲状腺疾患、全身性エリテマトーデス、同種移植拒絶反応、移植片対宿主病、ウイルス性心筋炎。

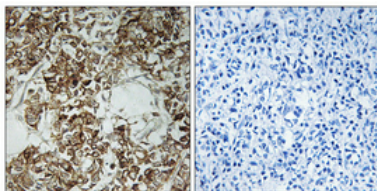
画像データ



COLO 細胞ライセートの HLA-DOA 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



HLA-DO α ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。